

平成18年度「防火訓練」を実施しました

6月29日(木)13:30より、「(昼間)3階リハビリADL室から出火」を想定した防火訓練を実施しました。

当院では、消防法の規定に基づき年2回の防火訓練を行っています。

訓練は、初期消火・通報および避難誘導を主体に火災時における適切かつ迅速な対応を目的に行っています。

訓練前日までに、再度、消防設備の確認を行い、今回の訓練では、患者様の誘導方法の確認・消火訓練・職員による3階避難袋の訓練を実施しました。

万が一にもあってはならない火災ですが、備えは十分にしておく必要があり、できるだけ多くの職員に訓練を積んでもらいたいです。



《初期消火活動を行う職員》



《消火器による消火訓練》



《3階避難袋による訓練》

参加した職員のコメント

今までに実際に避難袋を滑ったことはありませんでした。3階からでは高く感じましたが体験することができ良かったです。

院内には消防用設備が多数あると思いますが、訓練の時に実際に使用して体験するのは、いざという時に役立つと思いました。

部 署 紹 介



当院の医療相談室は回転ドアを入ってすぐ、右側のカウンター奥にあります。2人のソーシャルワーカーが担当しております。相談は基本的には予約制とさせていただいております。医療相談室か病院スタッフに遠慮なくお声をかけください。

医 療 相 談 室

医療相談室では介護保険や身体障害者手帳などの福祉制度・医療費・療養生活や社会復帰にむけての心配事や悩みの相談などに応じ、患者様やご家族と一緒に考え、問題解決のお手伝いをしています。「ご家族が急に病で倒れ今後どうやって生活していこう」「退院後はどうしたらいいだろう」「自宅で生活しているけど困っていることがある」「何か有効に使える制度はないのか？」など、一人で悩み考えていくのはとても大変です。ソーシャルワーカーはそんな時の助っ人として病院に配属されています。個人情報や秘密は厳守いたします。

**私たちケアマネジャーは
守秘義務を守ります。
安心してご利用・ご相談ください。**



居 宅 介 護 支 援 室

居宅介護支援室はケアマネジャー3人で頑張ってます。2000年4月施行の「介護保険制度」で、介護や支援が必要と認定された人は、費用の一部を自己負担するだけで介護サービスを利用できるようになりました。介護支援専門員の仕事は一口で言うと介護を必要とする人と介護サービス施設との橋渡し役です。私達ケアマネジャーは利用者の委託を受け介護保険申請・更新・必要時区分変更の申請の代行、ケアプランの作成、サービス事業者との連絡調整を行っています。月1回は必ず訪問・面接し、実施状況と経過の把握をして、状態の変化に応じて、ケアプランの見直しやその他必要な対応をしています。利用者やご家族が在宅で不安なく過ごせるよう支援しています。

館林記念病院基本理念

「心に残る医療を提供する」

スタッフ一人一人が、自分の専門性（知識・技術）を発揮し、患者様の立場に立って考え行動する。そして、親切で情のある姿勢を持って、「館林記念病院にかかってよかった」と、思われる医療を提供する。

医療法人 六花会

館林記念病院基本方針

- 1、地域社会に開かれた病院
- 2、利用される方に安全・安心を与えられる病院
- 3、常に新しい医療を提供する病院
- 4、利用される方達が気軽に利用しやすい病院
- 5、利用される方が満足を得られる医療を提供する病院
- 6、職員をはじめ当病院に関わる人達も満足を得られる病院

Dr, 内田写真館

磐越西線三川駅 17時46分

煙を高々と上げ、夕刻の山間の小駅を発車する『SLばんえつ物語号』この列車は土日（春～秋）を中心に新潟と会津の間で運転され、人気を博しています。



編集後記



去る、防災訓練においては、当院各部署においてそれぞれの「災害時シュミレーション」を行い、実際に起こった時の「さあ、どうする？」を、それぞれ再確認できたのではないのでしょうか。当広報部でも今回の広報紙、皆さんの活躍ぶりを多々掲載したので、意識改革のきっかけにしてもらえたら幸いです。